

発信!

# 地域自慢 29



## 桔梗野夏まつり

育てよう小さな芽、広がる大きな輪



桔梗野地区の夏まつりについて、桔梗野連合町内会 みやもとひろし 宮本浩会長、桔梗野夏まつり実行委員会 まえだのぼる 前田昇委員長にお話をうかがいました。

### ○桔梗野夏まつりについて

桔梗野夏まつりは、毎年8月に開催する山車まつりで、地元住民や隣接する町からの参加者でにぎわいます。今年は通算18回目を迎え、8月26日～27日の開催を予定しています。

### ○まつりのはじまり

平成12年に商店会主催の夏まつりを桔梗野連合町内会が引き継いだことがはじまりです。元々は、盆踊りをメインとしたものでしたが、平成19年に、まつりと地域の発展を願い、「蕪島」を題材に手作りの山車を作成したことをきっかけに現在の形となりました。毎年その年の干支を題材にした山車とむつ市川町内会からはねぶたと虎舞も参加し、山車パレードを行っています。

### ○住民手作りの夏まつり

まつりは、地域の子どもたちの健やかな成長を願い、「育てよう小さな芽、広がる大きな輪」をスローガンに、1日目は盆踊りを中心とした前夜祭、2日目は山車パレードと芸能発表会が行われます。パレードは桔梗野のメインストリートを山車と児童生徒たちの太鼓やブラスバンド、仮装行列、虎舞が練り歩きます。

また、桔梗野公園では市川飲食店組合による出店のほか、ステージで発表会は保育園、幼稚園児の歌や踊り、小学生や高校生による演奏会、自衛隊の陣太鼓に加え、地域住民によるさまざまな出し物があり、団体や世代を超えて地域一丸となってまつりを作り上げています。

### ○今後について

今は「小さな芽」の子どもたちがやがて大人になったとき、幼い頃のふるさとの思い出として心に残るよう、またいつか親になったとき、子どもと一緒に思い出を作れるようなまつりでありたいと考えています。夏まつりを通じた地域のつながりが更に「大きな輪」に広がるよう、今後も地域住民のみならず、企業や隣接する町などと連携、協力し、まつりの維持、発展に努めていきたいと思いをします。



山車パレードの様子